

[横浜みなとみらいホール]
平成 31 年度業務計画及び収支予算
[公益財団法人横浜市芸術文化振興財団]

- ※ 文中の事業欄において、
●：主催事業。○：共催事業
を示します。
- ※ 文中の達成指標欄において、
□：定量的指標。■：定性的指標
を示します。

1 施設の概要

施設名	横浜みなとみらいホール
所在地	横浜市西区みなとみらい2-3-6
構造・規模	鉄骨鉄筋コンクリート造 地下1階地上7階建て
敷地・延床面積	専有延べ床面積 18,688㎡
開館日	平成10年5月31日（大ホール）・2月1日（小ホール）

2 指定管理者

団体名	公益財団法人横浜市芸術文化振興財団
所在地	横浜市中区山下町2 産業貿易センタービル1階
代表者	理事長 近藤 誠一
設立年月日	平成3年7月10日
指定期間	平成24年4月1日から平成34年3月31日まで

3 施設運営にかかる基本方針

(1) 基本的な方針

横浜みなとみらいホールは、第二期指定管理事業計画書における10年ビジョンとして、“豊かな「音楽社会」を拓くコンサートホール”の実現を掲げています。このビジョンを実現するため、「世界の魅力ある多彩な音楽をだれもが楽しめるホール」、「次代における音楽と市民生活の関係を拓く」、「音楽社会を支える人材を輩出し、人材の循環を起こす」、「地域社会、市民生活への貢献」につながる取組みを総合的に展開し、芸術文化の役割を最大限発揮します。

公共のコンサートホールとして、音楽を発信する、音楽と出会う、音楽に親しむなど様々な要素で事業・運営を行うことで、横浜みなとみらいホールが市民生活の中に音楽を根づかせるきっかけとなるよう取り組んでいきます。

(2) 平成 31 年度の業務の方針・達成目標

「政策協働型指定管理10年（平成24－33年度）」の最終期（平成30－33年度）の2年目であり、「横浜音祭り」にあたる年度として、これまでの成果を結集した事業を展開します。

また、2021年1月～2022年10月に予定されている大規模修繕に向けて取り組んでいきます。

【事業】

2019 年は「横浜音祭り」の実施年です。主会場のひとつとして2016年の前回開催時の経験を活かしつつ、クラシック音楽にとどまらない多彩で独自性の高い企画をアウトリーチなどのプログラムとも連携しながら展開していくことで、フェスティバルの成功に貢献します。

また、翌年に迫った「オリンピック・パラリンピック 2020 東京大会」や、2021年から予定されている大規模修繕に伴う長期休館に備えて、多様なお客様を受け入れ音楽文化の裾野を広げるための様々な切り口の取組を市内の様々な施設とも連携しながら、積極的に実施していきます。

【施設運営】

国内オーケストラ、海外アーティスト公演等を、協力公演としてバランスよく受入れながら、クラシック音楽に留まらない多彩な音楽ジャンルへの貸し出しにも対応することで、施設機能の発揮と音楽を楽しむ層の拡大に努めます。

「横浜音祭り」に来場されるさまざまなお客様を、第一線で活躍するレセプションистにより、柔軟かつ丁寧なサービスでお迎えし、運営面からも「横浜音祭り」を盛りたてていきます。

また今後、大規模修繕による休館が予定されているため、リニューアルオープン時により良い運営となるよう、運営面での運用見直し等を検討します。

【施設維持管理】

開館 20 年を経過し建物設備の劣化が進行しています。日常定期点検により常に建物設備の状況把握に留意し障害等の早期発見・対応に努めると共に、指定管理者側で実施すべき修繕について適切に実施します。また、設置者で実施すべき修繕については積極的に実施を求めています。

2019 年度には、2020 年度後半以降に予定されている天井脱落対策工事の実施設計が行われるため、開館以来のホール管理実績を踏まえ実効性のある工事計画の策定に協力します。また、2019 年度は 2017 年度より 3 年度にわたって実施してきた大ホール舞台機構改修工事の最終年度にあたります。31 年 4 月には 1 か月に渡り大ホールの舞台機構工事が予定されていますが、設置者及び施工業者と連携し円滑な工事の実施を目指します。

【広報】

主催事業、貸館公演、ホールの付帯サービスや周辺の観光情報など、ホールが持つさまざまなコンテンツおよびサービスを魅力的に構成し、わかりやすく発信します。それにより、主催事業のプロモーションはもとより、貸館利用件数の向上、総来館者数増をはかります。特に、ホームページの安定した発信のための改善に取り組み、SNS 等も活用し、引き続きホール全体の発信に取り組みます。各メディアとの関係を維持発展させつつ「横浜音祭り」を中心とした情報を発信し、首都圏等市外からの来訪率向上も意識しつつ、「横浜音祭り」を利用して横浜みなとみらいホールからの発信を拡大します。近隣エリア就労者・居住者の来館者増をはかる取り組みを進めます。

4 経営

(1) 施設が持つ機能を最大限に活かした総合力ある経営について

<p>[取組内容]</p> <p><u>(ア)組織内連携と経営強化</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ●各専門に応じた適正な人員配置 ●経営強化 <p><u>(イ)財団全体での総合力発揮</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ●横浜市所管課、財団事務局や所管施設と密接に連携します。 <p><u>(ウ)社会的協働・連携による取組み</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ●教育機関・地元オーケストラ団体との協働・連携に取組み、音楽文化を通じた地域社会への貢献度を高めます。 	<p>[達成指標]</p> <p><u>(ア)組織内連携と経営強化</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ■専門性が発揮できる体制づくりにより、組織力強化を目指します。 ■施設の空き日を利用して、地元の音楽団体と共同事業をおこなうなど、収入向上につながる事業開発に着手します。 <p><u>(イ)財団全体での総合力発揮</u></p> <ul style="list-style-type: none"> □財団所管他施設との連携事業を実施 2プロジェクト <p><u>(ウ)社会的協働・連携による取組み</u></p> <ul style="list-style-type: none"> □教育機関との協働・連携企画：2件 □オーケストラ団体(神奈川フィル)との協働・連携企画：2件
--	--

(2) みなとみらい地区及び都心部の活性化及び都市の魅力づくりへの寄与について

<p>[取組内容]</p> <p><u>(ア)「ホールのある街」「音楽のある街」戦略</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ●近隣の方々へホールをPRします。 ●街の集客と賑わい創出に貢献します。 <p><u>(イ)MICE利用の推進</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ●横浜市の政策に則り、MICE利用を推進します。 <p><u>(ウ)文化施設連携事業の展開</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ●他の文化施設それぞれの専門性を活かし相 	<p>[達成指標]</p> <p><u>(ア)「ホールのある街」「音楽のある街」戦略</u></p> <ul style="list-style-type: none"> □在勤在住者への情報配信と交流事業の実施 <ul style="list-style-type: none"> ・情報配信：毎月 クイーンモールでのポスター掲出、オフィスポスティング、クイーンズHPへの情報提供等 ・交流事業の実施：年2回 かもめスクール年2回実施 □街との連携 <ul style="list-style-type: none"> ・商業施設と連携した事業の実施：年12回 クイーンモールミュージシャン開催 <p><u>(イ)MICE利用の誘致</u></p> <ul style="list-style-type: none"> □アフターコンベンション利用の誘致 コンテンツ開発と実施：年2件 イベント「Jazz Bar」の開催2回 <p><u>(ウ)文化施設連携事業の展開</u></p> <ul style="list-style-type: none"> □他の文化施設との連携事業を実施：年2回
--	---

乗効果を狙った連携事業を実施します。	横浜美術館との連携（企画展との連携1回、物販での連携1回） 大佛次郎記念館との連携（サロンコンサート1回）
--------------------	--

5 事業

(1) 市民が多様な音楽に親しむ機会を提供し音楽文化を支える裾野を広げるための取組

[目指す成果／アウトカム] 世界レベルの質の高い芸術鑑賞公演、気軽に音楽を楽しめる公演、新たな音楽体験ができる公演、こどもに音楽鑑賞の機会を提供する公演など、多彩な内容の鑑賞の機会を提供します。 ホール独自の組み合わせや選曲の企画、若手の俊英同士が共演する企画など、創造性・話題性・発信性を兼ね備えたラインナップで、ホールの魅力を高め、音楽文化に感動と興味をいまく層を拡大していきます。	
[取組内容] (ア)オーケストラ事業 ●川瀬賢太郎指揮 神奈川フィルハーモニー管弦楽団 ハチャトゥリアン協奏曲演奏会 ●原田慶太楼指揮 日本フィルハーモニー交響楽団と福間洸太郎&實川風 ●セミヨン・ビシュコフ指揮 チェコ・フィルハーモニー管弦楽団 ●ジルヴェスターコンサート 2019-2020 ハチャトゥリアン協奏曲演奏会は、若手ソリストによる、演奏機会の少ない名作に焦点を当てたホール独自のプログラム。 (イ)室内楽事業 ●ミュージック・イン・ザ・ダーク ●石田泰尚 ベートーヴェンピアノトリオ全曲演奏会 (ウ)多様な音楽ジャンルの事業 ●こどもの日コンサート ●ヤング・アメリカンズ・ショー ●村治佳織ギターリサイタル ●次世代へのジャズ・プログラム ●人気ジャズピアニストによる ピアノ・アコースティック・ライブ！ ●デーモン閣下の邦楽維新 Collaboration	[達成指標] (ア)オーケストラ事業 <input type="checkbox"/> 顧客満足度 80% <input type="checkbox"/> 合計入場者数 4,900人 (イ)室内楽事業 <input type="checkbox"/> 顧客満足度 80% <input type="checkbox"/> 合計入場者数 600人 (ウ)多様な音楽ジャンルの事業 <input type="checkbox"/> 顧客満足度 80% <input type="checkbox"/> 合計入場者数 6,550人

<p>(エ)低料金・無料コンサート (鑑賞者の育成・開拓のため入門用事業)</p> <ul style="list-style-type: none"> ●オルガン1ドルコンサート(クリスマス含む) ●みなとみらいクラシック・マチネ ●心の教育ふれあいコンサート 	<p>(エ)低料金・無料コンサート</p> <p><input type="checkbox"/>顧客満足度 80%</p> <p><input type="checkbox"/>合計入場者数 47,200人</p>
---	--

(2)新たな音楽文化を提案する、優れた創造・創作の拠点を形成するための取組

<p>[目指す成果/アウトカム]</p> <p>ア 高い独自性を持った企画を開催し、横浜みなとみらいホールを新たな音楽の創造の場・創作拠点として機能させることで、アーティスト育成や観客層の拡大など音楽芸術文化の発展に貢献します。音楽の専門家やコアなファン層から注目されることにより、ホールのステイタス向上を促し、結果として幅広い観客の獲得に繋がります。</p> <p>イ 「横浜音祭り 2019」にあわせ、通常年以上に魅力的な「横浜芸術アクション事業」を実施し、音祭り開催主旨の実現に寄与します。</p>	
<p>[取組内容]</p> <p>ア 独自性の高い事業</p> <p>(ア)ホールオリジナルの室内楽公演</p> <ul style="list-style-type: none"> ●石田泰尚 ベートーヴェンピアノトリオ全曲演奏会 <p>(イ)現代作曲家シリーズ</p> <ul style="list-style-type: none"> ●若手作曲家を起用した「Just Composed2020」 <p>(ウ)オルガン企画</p> <ul style="list-style-type: none"> ●オルガン・1ドルコンサート ●Grand Organ Gala Concert ●パイプオルガンと横浜 in 横浜音祭り 2019 ●クリスマス・パイプオルガン・コンサート <p>新企画の「パイプオルガンと横浜」ではコンサートホールその他、ミッションスクール、教会、結婚式場等、市内各所のパイプオルガンをめぐり、多彩なオルガン音楽とともに横浜の街の魅力を再発見する契機とする。</p> <p>イ 横浜芸術アクション事業(横浜音祭り)</p> <p>※事業の再掲あり</p> <ul style="list-style-type: none"> ●金の卵見つけました ●こどもの日コンサート 	<p>[達成指標]</p> <p>ア 独自性の高い事業</p> <p>(ア)ホールオリジナルの室内楽公演</p> <p><input type="checkbox"/>顧客満足度 80%</p> <p><input type="checkbox"/>入場者数 300人</p> <p>(イ)現代作曲家シリーズ</p> <p><input type="checkbox"/>入場者数 200人</p> <p>(ウ)オルガン企画</p> <p><input type="checkbox"/>入場者数 15,500人</p> <p>イ 横浜芸術アクション事業(横浜音祭り)</p> <p><input type="checkbox"/>顧客満足度 80%</p> <p><input type="checkbox"/>合計入場者数 42,100人</p>

<ul style="list-style-type: none"> ●川瀬賢太郎指揮 神奈川フィルハーモニー管弦楽団 ハチャトゥリアン協奏曲演奏会 ●おやこオペラ教室 ●横浜音祭り 2019 プロモーション・イベント ●原田慶太楼指揮 日本フィルハーモニー交響楽団と福間洸太郎&實川風 ●わくわくプラス! in 横浜音祭り 2019 ●パイプオルガンと横浜 in 横浜音祭り 2019 ●心の教育ふれあいコンサート ●村治佳織ギターリサイタル ●セミヨン・ビシュコフ指揮 チェコ・フィルハーモニー管弦楽団 ●次世代へのジャズ・プログラム ●ミュージック・イン・ザ・ダーク ●第 38 回横浜市招待国際ピアノ演奏会 ●Just Composed 2020 in Yokohama ●音と光の動物園 ●クリエイティブ・インクルージョン事業 	
---	--

(3) 次代を担う芸術家、音楽と市民をつなぐ人材を育み、活動の機会を提供するための取組

<p>[目指す成果／アウトカム]</p> <p>ア 若手音楽家を鑑賞事業への出演や体験型事業の講師として起用することにより、芸術家の育成や支援の拠点機能を発揮します。音楽文化の普及啓発を担う人材としての成長も促します。</p> <p>イ 市民が鑑賞以外のさまざまな形で音楽文化と積極的に関わる環境を提供します。</p>	
<p>[取組内容]</p> <p>ア 若い音楽家の育成や支援 (ア)演奏会への出演</p> <ul style="list-style-type: none"> ●「みなとみらいクラシック・マチネ」「わくわくプラス! in 横浜音祭り 2019」「次世代へのジャズ・プログラム」等への登用 <p>(イ)現代の作曲家育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ●Just Composed 開催 ●関連プレトーク開催 <p>(ウ)一流奏者の指導を少年期から体験させる</p> <ul style="list-style-type: none"> ●「みなとみらい Super Big Band」 ●「オルガン体験弾いてみよう」 ●「金の卵探しています」 	<p>[達成指標]</p> <p>ア 若い音楽家の育成や支援 (ア) 演奏会への出演</p> <p><input type="checkbox"/>若手アーティストの登用 10 人</p> <p>(イ) 現代の作曲家育成</p> <p><input type="checkbox"/>若手作曲家 1 名の登用</p> <p>(ウ)一流奏者の指導を少年期から体験させる</p> <p><input type="checkbox"/>「Big Band」 30 人参加</p> <p><input type="checkbox"/>「オルガン」 20 人参加</p> <p><input type="checkbox"/>「金の卵」 30 人申し込み</p>

<p>(エ)オルガニスト育成</p> <p>●オルガニスト・インターンの育成</p> <p>(オ)ピアニスト育成</p> <p>●第38回横浜市招待国際ピアノ演奏会の開催</p> <p>イ 鑑賞以外の場面で芸術家や音楽と市民をつなぐ事業</p> <p>(ア)音楽大学やNPO法人、地域企業等との連携による事業の実施</p>	<p>(エ)オルガニスト育成</p> <p>□1名の採用育成</p> <p>(オ)ピアニスト育成</p> <p>□若手ピアニスト6名の起用</p> <p>イ 鑑賞以外の場面で芸術家や音楽と市民をつなぐ事業</p> <p>(ア)音楽大学・NPO・企業との連携事業</p> <p>□提携事業 5事業</p>
---	---

(4) 未来を担う子どもたちに音楽を知り、学び、体験する機会を提供するための取組

<p>[目指す成果／アウトカム]</p> <p>こどもを対象とした鑑賞事業や体験事業を施設内外で実施します。障がいのあるこどもを対象とした事業に継続して取り組みます。次代の市民生活をより豊かにするため音楽文化醸成をはかるとともに、音楽体験を通してこどもの創造性、表現力、豊かな感性を育成します。</p>	
<p>[取組内容]</p> <p>(ア)夏休みこども対象事業</p> <p>●夏休みこども事業</p> <p>(イ)こどもを対象とした鑑賞事業</p> <p>●心の教育ふれあいコンサート</p> <p>●0歳からのオルガンコンサート</p> <p>●こどもの日コンサート</p> <p>(ウ)障がいのある子ども向け事業</p> <p>●盲特別支援学校との提携事業</p>	<p>[達成指標]</p> <p>(ア)夏休みこども対象事業</p> <p>□8月に3日間開催</p> <p>□顧客満足度 80%</p> <p>□入場者数 3,000人</p> <p>(イ)こどもを対象とした鑑賞事業</p> <p>□入場者数 34,600人</p> <p>(ウ)障がいのある子ども向け事業</p> <p>□年間2回開催</p>

(5) 音楽文化の持つ可能性、文化芸術の持つ社会的な力を活かし、地域社会に貢献する取組

<p>[目指す成果／アウトカム]</p> <p>音楽文化の持つ力を活かしアウトリーチ事業を実施します。地域コミュニティに活力をもたらす事業や、街の賑わい創りに貢献する事業、ホールへの来訪が難しい方々に音楽の魅力を直接伝える事業などに取り組みます。</p>	
<p>[取組内容]</p> <p>(ア)小学校におけるアウトリーチ事業</p>	<p>[達成指標]</p> <p>(ア)小学校におけるアウトリーチ事業</p> <p>□3校</p>

(イ)市内の商業施設等でのアウトリーチ事業	(イ)市内の商業施設等でのアウトリーチ事業 <input type="checkbox"/> 年間2回以上開催 クイーンモールミュージシャン、クリスマスツリー点灯式等への演奏協力。
(ウ)レクチャーコンサート	(ウ)レクチャーコンサート <input type="checkbox"/> 総入場者数 120人 <input type="checkbox"/> 2回開催 <input type="checkbox"/> その他レクチャー等 2回開催

(6)ホールにおいて蓄積された音楽に関する情報やネットワーク、ノウハウを活かした市民の音楽活動支援

[目指す成果／アウトカム]	
<p>ア 主催公演の記録化、ホール公演情報の整理 主催公演やその準備・練習風景等を写真・映像・音声等で記録します。記録の一部はホールのプロモーションも兼ねて、施設内やインターネットで公開し、ホールの集客につなげます。施設の貴重な記録として管理し主催事業の立案等にも活用します。</p> <p>イ 市民の音楽活動支援 芸術家や諸機関とのネットワーク、主催公演での経験等を活かし、協力公演や貸館公演などホールに利用者が訪れるさまざまな場面でコンサートの開催に関わる支援を行います。また音楽大学学生のインターンや一般学生の職業体験を幅広く受け入れ、ホールでの経験が施設外にも波及して役立つよう努め、地域の主要な音楽専門施設として施設内にとどまらない役割を担います。</p>	
[取組内容]	[達成指標]
<p>ア 公演情報の記録・整理と発信</p> <p>イ コーディネーター機能</p>	<p>ア 公演情報の記録・整理と発信 <input type="checkbox"/>主催公演等の記録のインターネットでの公開 2件</p> <p>イ コーディネーター機能 <input type="checkbox"/>音楽大学学生のインターン受け入れ1件</p>

6 運営

(1)利用者のニーズや利便性に考慮し、柔軟に対応して施設機能を最大限に発揮するための取組

[取組内容]	[達成指標]
<p>ア 市民の創作活動・発表の場として広く認知</p> <p>●地元オーケストラ団体との連携によるレセプションルーム活用事業</p> <p>●レセプションルームの利用パッケージプランのPR</p>	<p>ア 市民の創作活動・発表の場として広く認知</p> <p><input type="checkbox"/>連携事業：年1回</p> <p><input type="checkbox"/>レセプションルームの利用パッケージプランPR：通年</p>

<p><u>イ 音楽を楽しむ層の拡大</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ●企業等のコンベンションや顧客向けコンサート等にも施設を提供することで、新たにコンサートホールに足を運ぶ層を獲得します。 ●クラシック音楽にとどまらず、ジャズやポップスなど、多様なジャンルの音楽利用を柔軟に受け入れ、幅広い客層がホールへ足を運ぶ機会をつくれます。 <p><u>ウ 質の高いサービスを安定的に提供</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ●レセプションист研修の実施 <ul style="list-style-type: none"> ・新採用時研修 ・フォローアップ研修 ・チーフ研修 ・コーチャー研修 ・全体研修 ・避難訓練 	<p><u>イ 音楽を楽しむ層の拡大</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/>年3件 ■利用希望の方と丁寧な打ち合わせを行い、利用者の拡大をはかるとともに、来場するお客様層も広がります。 ■「横浜音祭り」の利用者への周知・広報等、市と連携して行います。 <p><u>ウ 質の高いサービスを安定的に提供</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/>レセプションист研修 <ul style="list-style-type: none"> ・採用時2日間 ・採用1か月後1回、6か月後1回 ・年1回 ・年1回 ・年1回 ・年2回
--	---

(2) 日本を代表するとともに、市民に身近で愛されるコンサートホールとしてのサービスとホスピタリティを提供するための取組

<p>[取組内容]</p> <p><u>ア 利用促進</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ●近隣企業等にも利用促進をはかります。 ●利用率 <ul style="list-style-type: none"> 大ホール 小ホール リハーサル室 レセプションルーム 音楽練習室 <p><u>イ 満足度の高い運営</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ●レセプションист・マネージャーミーティングの実施 	<p>[達成指標]</p> <p><u>ア 利用促進</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/>近隣企業の顧客向けコンサート：年3件 <input type="checkbox"/>利用率 <ul style="list-style-type: none"> * 96% (H29実績96%) * 97% (H29実績100%) * 70% (H29実績70%) * 36% (H29実績36%) * 83% (H29実績83%) ■利用率については、前年度実績ベースの目標としますが、施設・舞台設備や楽器等の緊急の不具合対応に備え、適宜利用調整を行います。 <p><u>イ 満足度の高い運営</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ●レセプションист・マネージャーミーティングの実施 <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/>年10回 ■研修やミーティングを通して、対応の統一化、平準化を図り、質の高いかつ丁寧であった
--	---

<p>●運営面から「横浜音祭り」の賑わいづくりに寄与します</p> <p><u>ウ 施設見学</u></p> <p>●通常のホール利用下見対応</p> <p><u>エ 物販</u></p> <p>●ホールと横浜の魅力を発信する物販に取り組みます。</p> <p><u>オ 問合せ相談・チケットセンター窓口</u></p> <p>●業務の基準に従い適切に実施します。</p> <p><u>カ ドリンクコーナー</u></p> <p>大ホール・小ホールホワイエに設置されているドリンクコーナーにおいて主催者の求めに応じ公演開催時に飲料等の飲食サービスを提供できる体制を用意します。</p> <p><u>キ 託児サービス</u></p> <p>●HP等を活用した託児サービスの周知</p>	<p>たかいサービスを提供します。</p> <p>■ホールの顔であるレセプションスタッフが、「横浜音祭り」の盛り上げや、賑わいづくりにつながるようお客様をお迎えします。</p> <p><u>ウ 施設見学</u></p> <p><input type="checkbox"/>年間 110 件</p> <p>■利用下見だけでなく、利用を検討される方のための下見にも柔軟に対応し、「利用したいホール」と思っただけのよう、ホールをPRします。</p> <p><u>エ 物販</u></p> <p><input type="checkbox"/>オリジナル商品をイベント時にノベルティとして活用：通年</p> <p><input type="checkbox"/>横浜をアピールする物販イベント実施：6回</p> <p><u>オ 問合せ相談・チケットセンター窓口</u></p> <p>■丁寧で正確な対応を実施します。</p> <p><u>カ ドリンクコーナー</u></p> <p>■業務の基準に従い適切に実施します。</p> <p><input type="checkbox"/>横浜ベイホテル東急との意見交換 年2回</p> <p><u>キ 託児サービス</u></p> <p><input type="checkbox"/>年2回以上</p>
---	---

(3) プロモーションの充実

<p>[取組内容]</p> <p><u>ア 効率的・戦略的プロモーション</u></p> <p>●報道関係と業界関係者との関係構築</p> <p>●情報発信ツールの強化</p>	<p>[達成指標]</p> <p><u>ア 効率的・戦略的プロモーション</u></p> <p><input type="checkbox"/>交通広告等の出稿：年1回</p> <p><input type="checkbox"/>プレス懇談会 年1回</p> <p><input type="checkbox"/>各媒体への情報、広告掲載：月100件</p> <p><input type="checkbox"/>公開リハーサル実施：計2回</p> <p><input type="checkbox"/>コンサートカレンダー発行：年4回</p> <p><input type="checkbox"/>年間事業紹介紙発行：年1回</p> <p><input type="checkbox"/>音祭り実行委員会と共同で専門誌に広告掲出</p>
--	--

<p><u>イ WEBを活用したプロモーション</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ●ホームページでの情報発信 ●メールマガジンでの情報配信 ●ツイッターでの情報配信 ●WEBでのチケット販売推進 	<p><u>イ WEBを活用したプロモーション</u></p> <ul style="list-style-type: none"> □HPトップページアクセス数：年 35 万件 □メールマガジン配信 月 1 回 □メールマガジン登録 8,000 名 □ツイッター発信 年間 200 ツイート □ツイッターフォロワー 4,500 名
---	---

(4) 条例の遵守

<p>[取組内容]</p> <p><u>ア 休館日</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ●保守点検、定期整備や修繕のため、必要な施設点検日（休館日）を設定します。 <p><u>イ 開館時間</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ●条例及び規則に基づく設定 ●利用者の希望等、延長利用などに柔軟に対応します。 <p><u>ウ 利用料金等</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ●条例に基づいた適切な料金徴収 <p><u>エ 貸出業務</u></p> <p><u>オ 留意事項</u></p>	<p>[達成指標]</p> <p><u>ア 休館日</u></p> <ul style="list-style-type: none"> □施設保全の必要性の観点から、適正な休館日（32日）を確保します。休館日の設定に際しては利用ニーズを見極めながら影響の少ない時期/曜日への設定を行います。また通常開館日の利用のない枠にも保守を実施する等、柔軟に対応します。 <p><u>イ 開館時間</u></p> <ul style="list-style-type: none"> □9：00～22：00 ■早朝利用、深夜利用など可能な範囲で柔軟に対応します。 <p><u>ウ 利用料金等</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ■条例に基づく適正な料金徴収を行います。 <p><u>エ 貸出業務</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ■利用者ニーズに配慮し、条例・規則に基づいた貸出を実施します。 ■撮影等の利用についても柔軟に対応します。 <p><u>オ 留意事項</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ■条例、規則に基づき、設置目的や利用者の安全等に配慮した貸出を実施します。
---	---

7 施設維持管理

(1) 快適な環境を維持するとともに、安全かつ安心して利用できる施設保全

<p>[取組内容]</p> <p><u>ア 適切な管理</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ●パイプオルガンやピアノの定期的メンテナンス実施 	<p>[達成指標]</p> <p><u>ア 適切な管理</u></p> <ul style="list-style-type: none"> □定期メンテナンス 年 1 回 ・パイプオルガン 年 1 回
--	---

<ul style="list-style-type: none"> ●舞台・音響・照明の専門業者に舞台技術を委託 ●統括管理・設備管理・清掃管理を専門業者に委託し、相互の連携をはかる。 ●横浜市による大規模修繕計画具体化への協力 ●QSY 管理組合や横浜市と連動した危機管理の実施 ●過失事故の防止 <p><u>イ 施設維持管理業務</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ●QSY 管理組合事務局会議、管理打合せ等に参加し、周辺との連携をはかります。 ●設備関係の点検・定期整備業務 ●舞台関係の点検・定期整備業務 ●設備・舞台スタッフとの小破修繕にかかる情報交換 <p><u>ウ 環境維持管理業務</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ●法令等に基づき、適正な施設維持管理に努めます。空気環境測定・清掃等の仕様を定めて建築衛生環境を維持管理します <p><u>エ 保安警備業務</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ●業務の基準に基づき保安警備業務を適切に行います。 <p><u>オ 駐車場・搬入口管理業務</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ●業務の基準に基づき駐車場御利用者等の安全確保に努めます。一般歩道に面した搬入口での搬出入には警備員が立ち会います。 	<ul style="list-style-type: none"> ・コンサートピアノ 年 1 回 ・練習室ピアノ 年 12 回 ・リハーサル室ピアノ 年 1 回 ・楽屋ピアノ 年 3 回 <ul style="list-style-type: none"> ■設備不具合や要清掃箇所など日々の連携をはかるとともに、連絡票等での対応チェックを行います。 ■専門業者への委託による専門知識を活用し、修繕時期の決定、省エネ提案などに反映させます。 ■ホール建物/諸設備の現状などの情報交換を密にはかり、大規模修繕計画の具体化に協力します。 <p><input type="checkbox"/>過失事故 0 件</p> <p><u>イ 施設維持管理業務</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ■会議への参加、必要事項を施設内に周知 ■点検・定期整備事項について、年間計画作成・実施 <p><input type="checkbox"/>客席保守点検：大小ホールとも 年 2 回</p> <p><input type="checkbox"/>舞台照明定期保守 年 3 回</p> <p><input type="checkbox"/>舞台音響定期保守 年 2 回</p> <p><input type="checkbox"/>舞台機構定期保守 年 3 回</p> <p><u>ウ 環境維持管理業務</u></p> <p><input type="checkbox"/>空気環境測定 年 6 回</p> <p><input type="checkbox"/>照度測定 年 2 回</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ごみ分別の徹 <p><u>エ 保安警備業務</u></p> <p><input type="checkbox"/>過失事故 0 件</p> <p><u>オ 駐車場・搬入口管理業務</u></p> <p><input type="checkbox"/>過失事故 0 件</p>
---	--

<p><u>カ 6階屋上庭園の取り扱い</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ●植栽の手入れを、統括管理業者を通じて専門業者に委託します。 ●植栽や屋上の劣化状況を把握し、横浜市と共有します。 ●劣化が進行しているウッドデッキの安全確認を配慮します。 <p><u>キ 防災等</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ●業務の基準に基づき、防火防災に努めます。 <p><u>ク 緊急時の対応</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ●防災マニュアル、危機管理マニュアル ●救急要請、事故報告 <p><u>ケ 有資格者の配置</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ●電気主任技術者 ●建築物環境衛生管理技術者 ●ボイラー技師 ●無線従事者 ●甲種防火管理者及び防災管理者 <p><u>コ 条例で定める業務以外で施設を使用する場合</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ●条例及び規則に基づき、利用申請について審査し、適正な手続きを行います。 	<p><u>カ 6階屋上庭園の取り扱い</u></p> <ul style="list-style-type: none"> □植栽手入れ 年5回 ■日々の状況把握に努めます。 <p><u>キ 防災等</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ■QSY 防火防災管理協議会に参加し、地域全体の防災関連情報を共有します。 □防災管理自主点検 年2回 □防災設備点検 年1回 □消防訓練・防災訓練 年2回 <p><u>ク 緊急時の対応</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ■施設内で周知します。 ■緊急時の救急要請、事故報告を速やかに行うとともに、スタッフへの周知を徹底します。 <p><u>ケ 有資格者の配置</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ■QSY 管理組合の電気主任技術者をもって配置にかえます。 ■管理センターに建築物環境衛生管理技術者及びボイラー技師者を配置 □無線従事者 2名配置 □防火・防災管理者 職員1名配置 <p><u>コ 条例で定める業務以外で施設を使用する場合</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ■事例が発生する場合、速やかに手続きを行います。
--	---

8 その他の業務

(1) 政策協働型指定管理を推進し、横浜市の専門文化施設としての最適な管理運営の実現

<p>[取組内容]</p> <p><u>ア 政策経営協議会</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ●政策経営協議会を開催します。 	<p>[達成指標]</p> <p><u>ア 政策経営協議会</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ■横浜市の文化政策に則った適正な運営を行います。
---	--

<p><u>イ 計画策定及び業務報告</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ●モニタリングを実施します。 ●政策経営協議会での協議に基づき、効果的に年間業務計画を策定します。 <p><u>ウ 業務評価</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ●PDCA サイクルを徹底し、各評価の結果を政策経営協議会等で検討し、今後の運営に反映させます。 	<p><u>イ 計画策定及び業務報告</u></p> <p>□原則月 1 回</p> <ul style="list-style-type: none"> ■モニタリング時の情報交換を密にし、次年度の計画につなげます。 <p><u>ウ 業務評価</u></p> <p>□自己評価・横浜市評価 年 2 回</p> <ul style="list-style-type: none"> ■指定管理者選定評価委員会による外部評価・業務視察・ヒアリングの実施
---	---

(2) 収支計画

<p>[取組内容]</p> <p><u>ア 収入(収入向上及び外部資金導入の努力)</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ●ファンドレイジング活動に取り組みます。 <p><u>イ 支出(適切な支出配分、コスト削減への努力)</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ●サービス低下につながらないよう配慮した省エネルギー化やコスト削減を検討します。 	<p>[達成指標]</p> <p><u>ア 収入</u></p> <p>□企業協賛金・助成金獲得 4,400 千円</p> <p><u>イ 支出</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 管理センターと連携し、快適な利用環境とエネルギー消費最小化の両立に努め、光熱費を抑制します。 ■ 廃棄物の発生量削減に努め、廃棄に要するコスト削減につなげます。
---	--

9 組織に関する業務の計画

(1) 組織について

<p>[取組内容]</p> <p><u>ア 明確な責任体制の構築</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ●組織内意思決定 <p><u>イ 専門人材の確保と高い専門性を発揮できる組織</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ●事業、運営、施設維持管理等施設全体を管理運営するために必要な人材と人員を確保し、より高い専門性を発揮できる組織づくりに努めます。 	<p>[達成指標]</p> <p><u>ア 明確な責任体制の構築</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ■グループ長会議を毎週開催してホール運営にかかる方針を決定、議案を決裁します。 リーダー以上が参加する企画運営会議を毎週開催して共有、円滑に執行します。 <p><u>イ 専門人材の確保と高い専門性を発揮できる組織</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ■各専門性に応じた適正な人員配置を行います。
---	---

		人数	備 考
	館長	1名	非常勤
	総支配人	1名	課長級 常勤
	グループ長	3名	課長級 事業2 経営1
	チームリーダー	3名	係長級 事業1 経営2
	担当リーダー	3名	経営3
	職員	8名	事業4 経営4
	アルバイト	8名	事業1 経営7
	受付スタッフ	23名	チケットセンタースタッフ兼務
	レセプション	95名	

■事務室勤務体制はシフト制とし、主催事業やホール利用状況に応じて出勤職員及び人数を決定します。

A勤務(8:45-17:30) 最少3名
B勤務(10:00-18:45) 状況による
C勤務(13:15-22:00) 最少3名

(2) 人材育成

<p>[取組内容]</p> <p>施設における組織力の向上のため、人材育成に取り組めます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●MBOによるOJTを積極的に実施し、人材育成のツールとして積極的に活用します。 ●ホール独自の研修として、レセプション研修、職員への個人情報研修等を実施します。 ●事務局研修への参加 	<p>[達成指標]</p> <ul style="list-style-type: none"> ■MBOの目標設定、中間・期末評価において、各自の業務の進行確認を推進し、評価のフィードバックを適切に行います。 ■レセプション研修：6(1)参照・新規配属職員への個人情報保護研修(年1回実施) ■事務局研修に積極的に参加できる体制をつくれます。
--	---

10 留意事項

(1) 保険及び損害賠償の取り扱い

<p>[取組内容]</p> <ul style="list-style-type: none"> ●施設賠償責任者保険、動産総合保険、レジャーサービス費用保険 	<p>[達成指標]</p> <ul style="list-style-type: none"> ■各種保険に加入し、保険対応が必要な案件があった場合は、速やかに対応します。
--	--

(2) 法令の遵守と個人情報保護

<p>[取組内容]</p> <ul style="list-style-type: none"> ●公の施設の管理者として法令を遵守し、適正 	<p>[達成指標]</p> <ul style="list-style-type: none"> ■個人情報取扱いマニュアルの周知徹底
---	--

<p>な個人情報の取扱いを推進します。</p> <p>●「マイナンバー制度」導入に伴い、事務取扱い手順を徹底し事故防止に努めます。</p>	<p>■マイナンバー制度事務取扱い手順の徹底</p>
---	----------------------------

(3) 情報公開への積極的な取組

<p>[取組内容]</p> <p>●公の施設の管理者として、説明責任を果たす観点から、情報公開に対し積極的に取り組みます。</p>	<p>[達成指標]</p> <p>■横浜市、財団事務局との連携をはかり、情報公開を行います。</p>
---	--

(4) 市及び関係機関等との連絡調整

<p>[取組内容]</p> <p>●横浜市や関連機関との連絡を密にし、情報を共有します。</p>	<p>[達成指標]</p> <p>■政策経営協議会や関係機関との会議はもちろん、日頃の連携をはかり、報告等速やかに行います。</p>
--	--

以 上

平成31年度 「横浜みなとみらいホール」 収支予算

収入の部

(税込、単位：円)

科目	H31年度予算額 (D)	説明
指定管理料	493,087,000	横浜市より
市受託料収入	19,346,000	「心の教育ふれあいコンサート」受託料
利用料金収入	195,000,000	
自主事業収入	166,180,000	
自主事業収入	96,180,000	入場料収入等
自主事業収入(財団内部資金)	0	
市負担金収入(アクション)	70,000,000	横浜市負担金
雑入	13,157,000	
印刷代	60,000	コピー代
自動販売機手数料	807,000	
協賛金・助成金・寄付金	4,400,000	企業協賛金及び助成金
駐車場利用料収入		
その他(ゴミ処理代など)	7,890,000	チケットセンター販売手数料、駐車割引券売上等
収入合計	886,770,000	

支出の部

科目	H31年度予算額 (C)	説明
人件費	244,258,000	
給与・賃金	200,656,000	職員/アルバイト/レセプションист等 人件費
社会保険料	22,633,000	社会保険料雇用者負担分
通勤手当	13,756,000	
健康診断費	233,000	
勤労者福祉共済掛金	109,000	
退職給付引当金繰入額	6,871,000	
事務費	50,150,800	
旅費	817,000	
消耗品費	5,708,800	施設管理消耗品、舞台消耗品、衛生用紙類、印刷消耗品等
会議賄い費	50,000	打合せ時喫食費等
印刷製本費	302,000	パンフレット/様式等印刷費
通信費	1,382,000	
使用料及び賃借料	11,025,000	
横浜市への支払分	222,000	横浜市目的外使用料(ドリンクコーナー等)
その他	10,803,000	各種賃借契約(駐車場、コピー機等)費用
備品購入費	302,000	
仕入	2,970,000	駐車割引券仕入費
施設賠償責任保険	160,000	
委託費	22,658,000	システム保守委託、チケット業務委託、託児委託、防災設備点検委託等
職員等研修費	211,000	
振込手数料	484,000	
リース料	1,029,000	各種リース契約(PC/印刷機/サーバー等)費用
手数料	2,751,000	クレジットカード決済手数料、廃棄物処理費等
地域協力費	301,000	QSY負担金、MM21負担金等
事業費	177,700,200	
自主事業(指定管理料充当の自主事業)費	22,296,000	
自主事業費(アクション)	118,217,000	
自主事業費	37,187,200	
管理費	331,839,000	
光熱水費	123,232,000	
電気料金	36,233,000	
冷温熱料金	71,961,000	
水道料金	15,038,000	
修繕費	5,550,000	小破修繕費
機械警備費	327,000	
設備保全費	180,571,000	
電気設備保守	1,750,000	法定電気設備年次点検
建物管理費	100,777,000	施設統括管理業務等委託
その他委託費	72,810,000	舞台/警備業務委託、環境整備費等
その他保全費	5,234,000	楽器等保守経費
共益費	22,159,000	QSY管理組合経費、各種団体会費等
公租公課	20,974,000	
消費税	20,763,000	
印紙税	170,000	
その他(電波使用料など)	41,000	
事務経費	61,848,000	
本部分	61,848,000	事務局積算による数値
支出合計	886,770,000	
差引	0	

平成31年度 横浜みなとみらいホール 事業一覧

No.	実施時期	主催・共催・協力等	事業名	会場	事業内容	入場者・参加者数 見込み(人)
1	4月-6月	主催	横浜芸術アクション事業 「金の卵を探しています。」／「金の卵見つけました」	小ホール	ヴァイオリニスト・チェリストを目指す小学生～大学生を全国から募りオーディションを実施。選ばれた演奏家は小編成のプロ・オーケストラをバックに協奏曲を演奏。未来の優れた演奏家を見出し育成する事業。	250
2	5月5日	主催	横浜芸術アクション事業 横浜銀行Presents こども未来ミュージック・プログラム こどもの日コンサート 2019	大ホール	こどもの日にオーケストラ鑑賞公演を開催し次世代育成をはかる事業。池辺晋一郎作曲「さか・さかさ・かさ」では、こども達が、オーケストラを伴奏に持参した楽器を演奏することができる。	2,400
3	6-7月	主催	障がい児童のための音楽体験事業	大ホール	横浜市内の盲特別支援学校の生徒をホールに招き、オルガンをを用いて音楽鑑賞したり、音楽に合わせて体を動かしたり、実際に楽器に触ってみるなどさまざまな経験を提供する事業。	30
4	6月28日	主催	横浜芸術アクション事業 川瀬賢太郎指揮 神奈川フィルハーモニー管弦楽団 ハチャトゥリアン協奏曲演奏会	大ホール	川瀬賢太郎指揮神奈川フィルと若手～中堅のソリストにより、普段演奏される機会の少ない名作に焦点を当てた特別コンサートを開催。秋の音祭りに向けた盛り上げを演出。	900
5	8月	主催	横浜芸術アクション事業 おやこオペラ教室	大ホール	こどもを対象にオペラの楽しさやオペラ歌手の歌の迫力や魅力を体験する機会を提供する事業。簡単な掛け声や歌などで、演奏に参加できるコーナーも設ける。ステージ上に客席を設けて実施。	240
6	8月	主催	横浜銀行Presents こども未来ミュージック・プログラム パイプオルガンを弾いてみよう & わくわく探検隊	大ホール・施設内各所	こどもを対象に、日ごろは入れない施設な中を見学(探検)したり、パイプオルガンを実際に弾いてみる機会を提供する事業。	100
7	8月	主催	夏休みこども事業 ハマのJACK	小ホール	N響メンバーを中心とした横浜在住の御学かにより構成されるNPO「ハマのJACK」との共催事業。夏休みのこどもを対象にさまざまな音楽体験を提供。	1,300
8	8月12日	主催	横浜芸術アクション事業 横浜音祭り2019プロモーション・イベント	大ホール・小ホール	夏の祝日に大人が楽しめる低価格な鑑賞公演を大・小ホールで数公演開催。それを中心とした施設全体のイベントを実施。横浜音祭り2019のプロモーションイベントと位置付ける。	1,800
9	8月20-22日	主催	ヤング・アメリカンズ ジャパンツアー2019	大ホール	約300人のこどもがアメリカからやってきたパフォーマーのワークショップに参加。最終日は大ホールでショーに出演。	1,000
10	9月6日	主催	0歳からのオルガンコンサート	大ホール	乳幼児に初めての演奏会を体験する機会を提供するコンサート。	2,200
11	9月18日	主催	横浜音祭り 原田慶太楼指揮 日本フィルハーモニー交響楽団 と福間洸太郎 & 實川風	大ホール	ショパンやリストが競い合っていたように、新鋭のピアニスト2人のピアニストに鎗を削るような演奏を披露してもらい、高い注目度と、高水準な演奏、聴きやすく記憶に残る演目で、幅広い層に楽しんでいただけるコンサート。	1,000

12	9月22日	主催	横浜音祭り わくわくプラス！ in 横浜音祭り2019	大ホール	公募市民とプロ吹奏楽団の合同楽団を編成し著名指揮者と公演を実施。 音祭りファンファーレ隊の参加者へと繋げる。	500
13	9月-11月	主催	横浜音祭り パイプオルガンと横浜 in 横浜音祭り2019	大ホール他	音祭り期間に開催するオルガンフェスティバル。10/19のオルガンリサイタル、海外から注目の若手を招くショーケース、市内各所のパイプオルガンを活用した企画などを実施。	1,500
14	9月-10月	主催	横浜音祭り 心の教育ふれあいコンサート	大ホール	横浜市内の全小学校から10日間20公演で3万人以上が参加する神奈川フィルハーモニー管弦楽団の公演。音楽を通して次世代育成事業。3階席の一部を一般客にも有料で解放する。	30,000
15	10月12日 10月26日	主催	横浜音祭り 村治佳織ギターリサイタル	小ホール	村治佳織による2つの形式のリサイタルシリーズ。10/12は実弟の村治奏一とのデュオ、10/26は歌手の藤木大地を招いてのコンサート。	400
16	10月20日	主催	横浜音祭り セミヨン・ビシュコフ指揮 チェコ・フィルハーモニー管弦楽団	大ホール	セミヨン・ビシュコフ率いるチェコフィルハーモニー管弦楽団による、モルダウなどチェコの音楽とチャイコフスキーの交響曲によるコンサート。	1,400
17	10月27日	主催	横浜音祭り 次世代へのジャズ・プログラム	大ホール	ベテラン名手が集う熱帯ジャズ楽団と若手ソロプレイヤーと、彼らの指導により特別編成された中高生ビッグバンドが共演する、ジャズを通じた普及・育成企画。	550
18	11月2日	主催	横浜音祭り ミュージック・イン・ザ・ダーク	小ホール	視覚障がいのある演奏家と晴眼の演奏家によるアンサンブルが、プログラムの一部で会場の照明をすべて消した空間で行うコンサート。演奏者・観客ともに、未知の体験をする機会となる。	300
19	11月3-4日	主催	横浜音祭り 第38回横浜市招待国際ピアノ演奏会	小ホール	世界中から将来を嘱望されるピアニストを発掘し横浜から広く紹介するコンサート。小ホールのリサイタル公演と関連企画を実施。横浜音祭りの年の特別企画として、出演者を6名に増やし、2日間で開催。	600
20	11月8日 -11月10月	主催	横浜音祭り ビヨンド・ザ・ボーダー音楽祭	小ホールほか	ヴァイオリンの鈴木理恵子とピアノの若林顕を中心に異色のメンバーが共演するフェスティバル。市内に新たな演奏会場を見出し発信する。	600
21	12月15日	主催	人気ジャズピアニストによるアコースティック・ライブ！	大ホール	世界を舞台に活躍中のジャズピアニストによるアコースティックなピアノ演奏。	1,600
22	12月23日	主催	クリスマス・パイプオルガン・コンサート	大ホール	クリスマス期間に合わせて実施するパイプオルガンコンサート。クリスマスに縁のある作品を中心に演奏。	1,200
23	12月31日	主催	ジルヴェスターコンサート 2019-2020	大ホール	池辺晋一郎館長のプロデュースによる大晦日のカウントダウン公演。名手を集めて特別に編成されるオーケストラと、話題のソリストが出演するガラ・コンサート。横浜のカウントダウンを華やかに彩り賑わいづくりをはかる。	1,600

24	1月	主催	デーモン閣下の邦楽維新 Collaboration	小ホール	国内外で多彩な活動を行い注目を集める尺八の三橋貴風とロックミュージシャン・アーティストのデーモン閣下による朗読と邦楽・ロックのコラボレーション公演。横浜から新たな価値を発信する公演。	600
25	2月15日 -2月17日	主催	ヨコハマ・コーラルフェスト	大・小ホール	横浜市内の合唱団が市民ボランティアの運営により集結し合同演奏会を開催。	1,000
26	3月	主催	横浜芸術アクション事業 Just Composed 2020 in Yokohama 現代作曲家シリーズ	小ホール	新進作曲家に新曲創造の機会を提供するとともに、時代を表現する新しい作品を横浜から発信することを目指すシリーズ公演。池辺晋一郎館長、白石美雪企画委員等から構成される選定委員が委嘱作曲家を選定。	200
27	1月13日	主催	石田泰尚 ベートーヴェン ピアノトリオ全曲演奏会	小ホール	横浜で集客力が高く、こどもたちにも大人気のヴァイオリニスト石田泰尚により、ベートーヴェン作曲のピアノトリオ全曲を一度に演奏する企画。	300
28	通年	主催	ホールオルガニストインターンシッププログラム	大ホール他	オルガンの演奏からメンテナンスまで、ホール付のオルガニストとして必要なスキルを1年間かけて研修するプログラム。	1
29	通年	主催	オルガン1ドル・コンサート	大ホール	平日の昼間に低料金の公演を開催し、クラシック音楽鑑賞層拡大をはかる事業。約40分間のオルガン演奏を100円で提供。	12,000
30	通年	主催	みなとみらいクラシック・マチネ	大・小ホール	室内楽を低料金で提供する演奏会。1日2回公演を開催し2回間に眺めのインターバルを設定。近隣の見どころもあわせて紹介する観光提案型事業。	4,000
31	通年	主催	オルガン3館連携事業	未定	パイプオルガンをもつ、横浜みなとみらいホール、神奈川県民ホール、ミュゼ川崎の3館が連携して、オルガンの魅力の普及を図る企画。	-
32	通年	主催	みなとみらい Super Big Band	小ホール・クイーンズスクエア 他	公募中高生によるビッグバンドをホールで編成。熱帯ジャズ楽団をはじめとするプロ・ミュージシャンの指導で音楽の楽しさを学ぶ。年に数回、小ホールや近隣商業施設などでライブを実施。	1,500
33	10月5日	主催	横浜芸術アクション事業 発達障がい支援ワークショップin横浜「音と光の動物園」	リハーサル室	藝大や民間団体と協働で実施する、発達障がいを持つこどもと保護者のためのワークショッププログラム。	30
34	未定	主催	横浜芸術アクション事業 クリエイティブ・インクルージョン事業	未定	主催公演企画に出演するトップアーティストによって「障がい者を持つ方も体験・参加できる音楽」を提供するアウトリーチ・ワークショップ等の企画。	30
35	未定	主催	横浜市芸術文化教育プラットフォーム 学校プログラム	市内小学校	主に小学校を対象とし、音楽プログラムの提供を通してこどもの創造力育成をはかる事業。	400

36	9月-3月	主催	試聴ラウンジ	レセプションルーム	主催公演と連動して、音楽の専門家をゲストにむかえ、最高水準のオーディオでCDを聴く音楽講座。	200
37	6月7日	主催	Grand Organ Gala Concert	大ホール	市民の皆さんと一緒に祝いする開館記念のオルガン・バースデーコンサートコンサート。	800

共催・協力公演等

1	5月 10月	企画協力	地域連携渉外事業(かもめスクール、ほか)	レセプションルーム	近隣在勤・在住者を主な対象とした音楽講座、音楽イベント	300
---	--------	------	----------------------	-----------	-----------------------------	-----